

3.11 あの日を忘れない

市川市は被災地を応援し続けています

あの東日本大震災から3年3カ月。東北地方を中心とする被災地では、復旧から復興へ着々と進んでいます。

市でも、被災地の復興を支援するため平成24年4月から職員を宮城県岩沼市に1人、その後、10月から岩手県上閉伊郡大槌町にも2人を派遣し、現在も3人の職員が被災地で応援職員として活躍しています。

今回の特集では、応援職員の被災地での仕事ぶりを紹介するとともに、震災復興への気持ちや防災意識をあらためて見直します。

(広報広聴課)



▲復旧後の現在の岩沼市の航空大学校仙台分校

▼津波の被害を受けた同校



応援職員の仕事とは

みなさんは、応援職員と言うと、高台移転地域の区画整理や設計などの仕事をしていると思われる方も多いのではないかと思います。現実には、被災で欠けた通常業務も不足しており、応援職員の仕事のひとつです。

現在、岩沼市に市川市から派遣されている、立花学主幹は社会福祉課に勤務し、主に生活保護に関わるケースワーカーと相談窓口の仕事をしています。

岩沼市社会福祉課の鎌田幸男課長は、通常業務だけではなく、夜間休日の急な対応や復興記念のイベント業務などにも積極的な立花主幹の取り組みを高く評価しています。

復興が進む岩沼市では、全国から派遣された42人の応援職員のみなさんが大きな戦力として日々の業務に携わっています。



▶窓口で相談を受ける市川市職員の立花主幹

岩沼市の復興状況

岩沼市からのメッセージ

岩沼市社会福祉課鎌田幸男課長は、東日本大震災を振り返りこう語ってくれました。「必ず来ると言われた大地震に、岩沼市では防災課を設置し防災対策を進めていたが、結果として被害を防ぐことが出来なかった津波を想定外という言葉では片付けてはいけない。今後も最大限の公助を整備するにしても、本当に大切なのは自助であることをみなさんに伝えたい。」



▲鎌田幸男課長

この丘には震災で従来のクロマツを中心とした防潮林の多くが壊滅したのに対して、海岸に多様な常緑広葉樹の林を育て、根を張らせることで津波を減衰・分散させる植樹も行っています。

津波の被害を受けた沿岸部には、現在では海岸堤防や河川堤防、道路のかさ上げなどの津波対策が着々と進んでいます。また、震災がれきなどを活用し10メートルの高さの丘を、沿岸部約10キロメートルの間に15基を造成する「千年希望の丘」は、鎮魂と未来への希望を託し、千年先まで伝えたいとの思いも込められています。

太平洋を襲ったあの津波で、岩沼市は防潮堤の機能を奪われ、市域の約48パーセント(約29平方キロメートル)が浸水し、市街地の被害を防ぐことが出来ませんでした。

岩沼市は、宮城県中央部にあり面積は60.71平方キロメートルで、太平洋沿岸には工業団地が整備され大小の企業が進出し発展していました。



▲千年希望の丘を案内する市川市職員の立花主幹



災害時には

自助・共助(互助)・公助

災害に関する話の中では、「自助・共助(互助)・公助」という言葉が頻繁に出てきます。いざ災害が発生したときには、この言葉の意味が非常に重要となってきます。日頃から十分に理解し、それぞれの立場での防災対策を考えておく必要があります。

自助

とは、自分の命は自分で守るということです。災害はいつどこで起こるか分かりませんが、まずは自分の身は自分で守ることが一番重要です。普段から家族の中で災害について話し合うこともとても大切です。

共助(互助)

とは、自分の安全が確保された後に、周りの方と助け合うということです。阪神・淡路大震災でも、一番多くの人命を救ったのは地域の住民でした。市でも、自主防災組織の結成推進・育成に努め、地域防災力の向上を目指しています。

公助

とは、市役所や警察などによる公的な支援のことです。市役所では、地域防災計画に基づき、食糧や水などの生活物資の備蓄や資機材の整備、更には民間事業者や他の市町村との協定などさまざまな対策を講じています。また、避難所や一時避難場所などを記載した「減災マップ」も配布しています。



防災行政無線に関するお知らせ

・市では、国が発した緊急情報を24時間、自動的に防災行政無線で放送する全国瞬時警報システム(Jアラート)を運用しています。

【放送内容】

- ①自然災害情報(緊急地震速報、震度速報、津波情報など)
- ②国民保護情報(ゲリラ・特殊部隊攻撃情報、弾道ミサイルに関する情報など)

特別警報について

・気象庁では、従来の警報より重大な災害が予測される場合に発令する「特別警報」を運用しています。特別警報とは、その地域が数十年に一度しかないような非常に危険な状況になる場合に発令されます。直ちに命を守る行動をとってください。詳しくは、気象庁のWebサイトをご覧ください。